

チームとサポーターが
一丸となる時。

Seok Ho HWANG

Taichi KIKUCHI

DF 20 HWANG Seok Ho
ファン ソッコ

MF 23 Taichi KIKUCHI
菊地 泰智

つ勝とも
か利もに
もを熱
う！を戦い

終了間際にゴールを決められて1-1のドローに終わった前節・G大阪戦。これでJ1リーグ戦は5戦勝ちなしの状況だが、内容に目を向ければ決して悪くない試合を見せていて、勝利まであと一歩のところまでチームは来ている。川井健太監督は試合後に「次、ホームでまた戦えますので、そこで今日の借りを返したい」と口にした。

その試合が、7位につける広島と対戦する今節だ。6月から3連敗を含む6戦未勝利という不調から脱出した広島。この夏、横浜FMからMFマルコス・ジュニオールを獲得して攻撃力をさらにアップさせた。第24節・川崎F戦では、途中出場したマルコス・ジュニオールがゴールを挙げて3-2で競り勝った。前節の柏戦は0-0に終わったが、チーム状況は上向きだ。

広島戦を前にMF菊地泰智は「プレーの強度はアウェイで対戦した時に感じたので、上回れるようにしたい。個人的にはマコ(満田誠)が復帰したので絶対にやらせたらダメ」と大学時代のチームメイトを警戒した。さらに「広島の守備は堅い。経験ある選手もいるので、数多く攻撃ができたら一番ですし、ワンチャンス物をするのがこれから勝つ上で重要」と話した。

古巣対戦となるDFファン・ソッコは、今の広島について「前線の選手を補強し、怪我人も復帰したことで攻守のクオリティが上がってきた」と印象を語った。そして、勝利をつかむために「全員がボールに関わる鳥栖らしいサッカーをやり続けることだ大事だと思います。一人ひとりがチームのためにハードワークすることでチャンスは必ず生まれ、ピンチも防げる」と話した。

勝利という結果を出せずにチームは苦しんでいる。だが、こんな時こそ、チームとサポーターが一丸となって戦うという、サガン魂を見せる時だ。鳥栖が目指している、攻守にわたって攻撃的なスタイルを貫く戦術は間違っていない。チームとともに熱く戦い、鳥栖の強さを示そうではないか！



チケットの
購入はコチラ

NEXT HOME GAME

SAGANゼロカーボンチャレンジマッチ
VS 京都サンガF.C.

2023明治安田生命J1リーグ第29節
@駅前不動産スタジアム

9.30 [土] 19:00
KICK OFF



©2006 KYOTO PURPLE SANGA CO.,LTD.

NEXT AWAY GAME

VS 横浜F・マリノス

2023明治安田生命J1リーグ 第27節
@ニッパツ三ツ沢球技場

9.15 [金] 19:00
KICK OFF



©1992 Y.MARINOS